

## 2021年度 第10回 西日本放送番組審議会

1. 開催年月日 2022年3月8日(火) 締め切りによる書面開催
2. 委員総数 8名
3. 書面参加委員 7名

高嶋克洋委員長

森下聖史委員

藤村晶彦委員

片岡雅子委員

岡田佳子委員

山崎達成委員

古市聖一郎委員

## 2021年度第10回番組審議会議事次第

### 【議 題】

テレビ番組

『特選うどん遍路 うどん愛スペシャル2021』

放送日 2021年12月29日(水)16:35～17:30

制 作 RNC 西日本放送テレビ

### 【次回開催予定】

開催日 2022年4月12日(火) 14:00～16:00

場 所 西日本放送 高松本社5階役員会議会

議 題 『 NNN ドキュメント'22

鳥になったママへ 絵本で伝える想いと願い 』

制 作 RNC 西日本放送テレビ

## 【議事概要】

今回は、テレビ番組『特選うどん遍路 うどん愛スペシャル 2021』を視聴していただきました。委員からは、

- ・今回の特番1時間は従来の『特選うどん遍路』とは趣を変え、密度が濃厚だったと思う。讃岐うどんの全国知名度が随分高まった今、今後も趣向をこらした『特選番組』に期待したい。

- ・新店舗紹介は、毎年行っているのか。うどん文化を承継する仲間をこのような形で紹介していくことは、ご本人たちにとっても励みになると思う。うどん店の経営者の高齢化が著しく、店舗数が減っているなか、こういった若い人がうどん業界に入っていることを紹介することは、うどん文化を守ることに大きく貢献すると思う。

- ・私たちにとって身近なうどんながら、番組を通してこんなにも“愛”を感じると思いきや。登場人物も良し、聞き手の質問も良し、演出良しと総じてどれもとても良い内容だった。今年も楽しみにしています。

- ・コロナ禍期間中に新規開拓したお店の紹介は、取材を受ける側も視聴者にも希望を与える内容だと感じた。住所や値段はもちろん、12月29日だからこそ、年末年始の営業日までわかりやすく提示されていた配慮にも関心した。

- ・食レポが、うどんの画質がとても綺麗ですごく美味しそうに見えた。視聴者に更にうどんが食べたくなるように訴求できたのではないかと思った。

- ・『おうちうどん』については、石井アナの食感レポートがいつもながら適格かつ自然で好印象であった。

- ・しっぽくうどんの伝承の仕方や、なぜしっぽくうどんと呼ばれるようになったかはいまいち分からなかったもので、それが分かるとより良かったと思う。との意見がありました。

制作者からは、香川県民にとって最強のソウルフード、さぬきうどんへの愛を感じてもらえるよう毎年深掘りしたテーマに加え、新たな要素も盛り込んで放送させていただいています。

しっぽくの由来については、ひとつの答えを言いきれだけの物証がないという現実がありました。歴史的書物にもはっきりとした書き込みがなく、ふわっとした終わり方にせざるを得なかったのは、今回の反省です。

今後も地域に溶け込むうどん県ならではのお店を発掘し、取材を続けていこうと思います。

との回答がありました。